

臨床試験概要

【血球貪食性リンパ組織球症に対する JAK 阻害剤使用症例の全国調査】

1. 研究代表者(氏名、施設)

田中 克侑、東京慈恵会医科大学 小児科学講座

2. 研究事務局(氏名、施設)

田中 克侑、東京慈恵会医科大学 小児科学講座

3. 目的

本研究は、「血球貪食性リンパ組織球症（HLH）」というまれで重篤な疾患に対して、JAK 阻害剤と呼ばれる新しいタイプの薬剤の使用実態と効果、安全性について明らかにすることを目的としています。

JAK 阻害剤は免疫の異常な働きを抑える作用があり、既存の強力な化学療法に代わる治療法として注目されています。

4. 対象

以下のいずれかに該当し、2014 年 4 月 1 日から 2024 年 1 月 31 日までに JAK 阻害剤を使用した患者さんが対象です：

- EB ウイルス関連 HLH（EBV-HLH）
- 移植後に発症した HLH
- 遺伝子異常による一次性 HLH

年齢に制限は設けず、すべての年齢層を対象とします。

5. 治療(シェーマ可)

本研究では、新たに治療を行うのではなく、過去に HLH の治療として JAK 阻害剤（例：ルキシリチニブなど）を使用された患者さんの診療記録をもとに調査を行います。

したがって、患者さんに追加の検査や治療の負担がかかることはありません。

6. 予定登録数と研究期間

対象患者数：18 例を予定しています。

研究期間：倫理審査承認日 ～ 2025 年 3 月 31 日まで

7. 問い合わせ先

田中 克脩

東京慈恵会医科大学 小児科学講座

TEL : 03-3433-1111